

No.72

2023年1月1日発行

京葉分会だより

KEIYOBUNKAIDAYORI

無事故の歳末 明るい正月

建設業労働災害防止協会千葉県支部京葉分会

www.kensaibo-keiyo.com

セブ島 オスロブ ツマログ滝

目 次

目次	1
分会長ご挨拶 建災防京葉分会長	2
署長ご挨拶 船橋労働基準監督署長	3
第27回京葉分会建設業労働災害防止大会	4
第59回全国建設業労働災害防止大会	5
労働基準監督署からのお知らせ	6
労働基準監督署からのお知らせ	7
労働基準監督署からのお知らせ	8
労働災害発生状況	9
令和4年度安全パトロール	10
第40回千葉県建設業労働災害防止大会	11
特集：私の1ページ	12
お店紹介	13
特集：女性経営者座談会Vol.5	14
雑感	15-1
事務局からのお知らせ	15-2

新年のご挨拶

分会長
高山 貴子

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
また、日頃より当分会の運営につきまして、ひとかたならぬご支援、ご協力を賜り、
厚く御礼申し上げます。

去年は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大が継続したほか、ロシア軍のウクライナ侵攻に伴う原油価格高騰、歴史的に急激な円安に伴う物価上昇などにより、国内においても建設業のみならず社会全般に大きな影響をもたらしました。

そのような中、京葉分会では令和2年、3年とコロナ禍で実施できなかった総会、全国安全週間及び全国労働衛生週間の説明会や県外優良事業所見学会など、3年ぶりに多くの事業を実施することができました。

また、各種表彰関係では、10月に石川県金沢市で開催された全国建設業労働災害防止大会や、11月に浦安市で開催した当分会の「第27回建設業労働災害防止大会」で、優良な安全成績を収めた事業所そして個人に表彰状が授与されました。受賞者の皆様の労働災害防止に向けた積極的な活動に敬意を送りたいと思います。

そのほかの活動として、当分会では昨年も、管内の各市（市川市・船橋市・浦安市・習志野市・八千代市）に対し、公共工事等における入札参加の際、発注者から京葉分会会員へ加点等が受けられるよう要望してまいりました。

労働災害撲滅に関しては、私がここで強調するまでもなく、皆様方が常に大きな関心事として、非常な熱意を示されておられます。事業者・労務安全衛生担当者はじめ関係各位皆様のこれまでの地道な活動やリスクアセスメントの導入等により、中長期的には労働災害の発生状況は減少傾向が続いておりますが、更に労働災害を減らすため、より多くの事業者技能講習や安全衛生教育を実施している建災防に加入して頂き、千葉労働局などが実施する説明会への参加や法改正への対応など、いち早く情報を入手して頂くことにより、労働災害防止へと繋げることが出来ると信じております。

当分会では、本年に於きましても、労働災害防止に向け積極的な活動をして参りますので、会員の皆さまには今後ともご協力を頂き、引き続き「死亡事故ゼロ並びに無事故・無災害」を目標に掲げていただきたいと思います。願う所存であります。

最後に、本年も関係各社の皆様方の益々のご健勝とご発展を、さらには安全で安心できる明るい年となることを心よりご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ チェックリスト考

新年あけましておめでとうございます。本年も会員事業場の皆様のご安全と、益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。

さて、「一年の計は元旦にあり」と申します。皆様は何か今年のToDoリストを作られたでしょうか。ToDoリストは、やるべきことを見える化し、やり残しのないようにするための一種のチェックリストですね。皆様の職場や現場でも、数々のチェックリストを利用していることと思います。必要なことを明示的に体系化して並べてあるという意味では、広く、マニュアルや規程類も同じようなものと考えていいかも知れません。



船橋労働基準監督署長
吉田 明生

ところで、職場や現場で用いるチェックリストは、想定される状況に応じて作り方を変えなければならないそうです。意識レベルの状態をフェイズ0=無意識・失神、1=意識ボケ、2=正常(リラックス)、3=正常(クリア)、4=過緊張の5段階に分ける考え方はご存じだと思います。このうち最も信頼性が高い状態はフェイズ3ですが、この意識レベルは1回の継続時間が15～30分程度、1日あたり合計で2～3時間程度しか持続できません。それでも普段の仕事は慣れた作業、繰り返しの作業、標準化された作業なので済むわけですが、1日8時間労働とすれば、大半はフェイズ2の状態です。したがって、定常作業等のチェックリストの場合は、使い手がフェイズ2の状態を使うことを意識する必要があります。同時に、緊急時に使用するチェックリストは、フェイズ4の過緊張の状態、すなわち読んで、考えて、理解する余裕はない状態で使用されることを意識して作成しなければなりません。どちらもフェイズ3が基準ではないところが要諦といえるでしょう。〔「命を支える現場力」異業種交流安全研究会著〕

一方で、C. サレンバーガー機長は2009年1月15日、ニューヨークはラガーディア空港をエアバスA320で離陸した直後、野鳥の群れと衝突しました。そのためにエンジンが損傷し、全ての推力を失いましたが、機体をハドソン川に不時着水させ、乗客乗員155人全員を生還させました。緊急時に実施すべきチェックリスト(緊急時ハンドブック)が定められているそうですが、その際はとっさに、上策とされる方法によらず臨機応変に対応した部分もあったようです。〔(要旨)パイロットとしての今の私があるのは、空と地上の多くの印象的な試練や経験、人々との出会いがあったからだ。私はそれらから得た教を、まさかの時がくるまで銀行に積み立てていたに違いない。1549便をハドソン川に無事着水させたとき、ほとんど無意識のうちに私は経験の貯金を引き出したのだ。あらゆる事態に使えるチェックリストなどありえない〕。〔「機長、究極の決断」C. サレンバーガー著、十亀洋訳〕

チェックリストと共に重要なのは、日ごろ的確に積み重ねた知識と経験であり、即ち人材そのものということになります。教育訓練こそ安全衛生の基本ということでしょう。

第27回京葉分会建設業労働災害防止大会

建災防京葉分会(高山貴子分会長)は11月18日オリエンタルホテル東京ベイにおいて、労働災害のない快適な職場環境の構築を目的に「第27回建設業労働災害防止大会」を開催しました。来賓を含め約70人が参加する中、高山分会長は「現場では、絶対に事故を起こしてはならない」と決意を述べました。



＜吉田・船橋労基署長＞

高山分会長は冒頭、関係者に対し、「コロナ禍で開催を見送ってきたが、今回開催できたことに感謝する」と述べ、「現場の安全対策の推進に取り組む。今後も無事故、無災害に向けて尽力する」と強調しました。

船橋労働基準監督署の吉田明生署長は、管内での死亡災害は無いとしながらも「梯子、脚立からの転落事故が多い。建設業はインフラ整備で人びとの生活を守る重要な仕事だ。若者にとって魅力ある仕事にするためにも労働災害防止は不可欠だ」と話しました。



＜高山分会長＞

来賓の宮本泰介市長、内田悦嗣浦安市長、田中甲市川市長、宮田昌明千葉県葛南土木事務所長、堀内利男建災防千葉県支部専務理事、尾頭博行千葉県建設業協会京葉支部長らがそれぞれ祝辞を述べられました。その後、2021年度の年間無災害事業所表彰、特別講演が行われ、終始大盛況の中で閉会となりました。



＜宮本・習志野市長＞

第59回全国建設業労働災害防止大会

建設業労働災害防止協会と同共同会が主催する第59回全国建設業労働災害防止大会が、【高めよう 一人ひとりの安全意識 みんなで目指そう リスクの低減】をスローガンに、10月6日、7日の両日、いしかわ総合スポーツセンターで開催されました。

この2年間、コロナの影響で全国大会への参加は見送られてきましたが、今回、京葉分会からは高山分会長をはじめ多数の方々が参加しました。

大会初日、約3500人が参加した総合集会の冒頭、今井雅則会長が主催者代表のあいさつに立ち、「労働災害防止対策を勧める基本姿勢は、各種の安全衛生手法の導入や安全衛生教育の実施に加え、日々の安全衛生活動の中で養われる。建設作業所ごとに危険の源をチェックするとともに、face to faceで労働者の健康状況を把握するなど、労働災害発生要因の排除を妥協無く繰り返し行うことにより、働く人々の安全と健康が確保できる。大会で関係者が一堂に会して動労災害防止対策の大切さを再確認し、心新たにゼロ災害を達成する為に尽力することを誓う」と決意を表明しました。

また、加藤勝信厚生労働大臣、齋藤鉄夫国土交通大臣の祝辞が読み上げられたのにつき、大会実行委員長の建設業労働災害防止協会石川支部長・平櫻保氏からは、歓迎の意味を込めて金沢市が紹介されました。その後、災害防止に多大な貢献を果たされた方々への各種表彰が行われました。

京葉分会からは、次の方が表彰されました。

功労賞 株式会社鹿野建設 駒田 浩治 様
優良賞 畠山建設株式会社

表彰に続いて、建設労務安全研究会理事長で、大会副実行委員長の細谷浩昭氏から「墜落・転落災害、重機災害、倒壊・崩壊災害の三大災害防止の徹底」、「安全衛生管理体制の充実及び安全衛生教育の積極的な実施」、「リスクアセスメントの確実な実施とコスモスの推進」の3項目を柱にした『安全の誓い』が宣言され、参加者一同は労働災害の撲滅に向けて決意を新たにしました。

次に、厚生労働省労働基準局安全衛生部長の美濃芳郎氏より「労働安全衛生行政の動向について」と題した講演が行われました。その後、アトラクションとして学校法人金城学園遊学館高等学校バントワリング部の演技が披露されました。最後に、精神科医の名越康文先生による「こころと心を繋ぐ コミュニケーション術」と題した講演が行われ、聴衆の方々は熱心に聞き入っていました。

翌7日は、金沢駅地下のおもてなしドーム地下イベント広場で、建設業労働災害防止協進会主催の安全衛生保護具、測定機器・安全標識等の展示会が開催されました。参加者がメーカーの方から直接説明を受けられるブースが設置され、大盛況でした。

次回の第60回大会は、令和5年10月5日、6日に広島県立総合体育館にて開催予定です。

終わりに、受賞者の方々のたゆまぬ努力を讃えて全国大会の報告と致します。



建設業における休業4日以上労働災害件数（事故の型別・起因物別）

船橋労働基準監督署管内

令和4年1～10月

はしご・脚立からの墜落・転落をなくしましょう！

この期間のはしご・脚立からの墜落転落災害による休業見込みは、
概ね2か月程度、長いケースでは6か月でした。

起因物別における順位	事故の型別における順位													計	割合（％）	割合（累計）（％）
	事故の型別 起因物別	1 墜落、転落	2 はさまれ、巻き込まれ	3 飛来、落下	4 転倒	5 切れ、こすれ	6 動作の反動、無理な動作	7 その他	8 激突	8 激突され	10 高温・低温の物との接触	11 崩壊、倒壊	11 交通事故（道路）	13 踏み抜き		
1	はしご・脚立	12												12	10.7	10.7
2	その他の起因物	1	2	2	1			5						11	9.8	20.5
3	トラック	3		1			1		1	1			1	8	7.1	27.7
4	金属材料						2	1		2				6	5.4	33.0
5	掘削用機械	2	2							1				5	4.5	37.5
5	建築物、構築物	1	1	1					1			1		5	4.5	42.0
7	手工具		2			2								4	3.6	45.5
7	立木等	3		1										4	3.6	49.1
9	丸のこ盤					3								3	2.7	51.8
9	足場	3												3	2.7	54.5
9	屋根、はり、もや、けた、合掌	3												3	2.7	57.1
9	その他の仮設物、建築物、構築物等	1			1					1				3	2.7	59.8
9	その他の材料		1				2							3	2.7	62.5
9	機械装置		1				1					1		3	2.7	65.2
9	その他の環境等			1	2									3	2.7	67.9
16	その他の金属加工用機械					2								2	1.8	69.6
16	移動式クレーン			2										2	1.8	71.4
16	その他の用具			1	1									2	1.8	73.2
16	その他の装置、設備			1					1					2	1.8	75.0
16	階段、棧橋				1		1							2	1.8	76.8
16	開口部	1			1									2	1.8	78.6
16	通路				2									2	1.8	80.4
16	石、砂、砂利		1	1										2	1.8	82.1
16	荷姿の物								2					2	1.8	83.9
16	高温・低温環境										2			2	1.8	85.7
16	起因物なし				2									2	1.8	87.5
27	チェーンソー					1								1	0.9	88.4
27	その他の建設機械等					1								1	0.9	89.3
27	遠心機械		1											1	0.9	90.2
27	混合機、粉碎機		1											1	0.9	91.1
27	その他の一般動力機械		1											1	0.9	92.0
27	クレーン		1											1	0.9	92.9
27	その他の動力クレーン等		1											1	0.9	93.8
27	軌道装置		1											1	0.9	94.6
27	その他の動力運搬機		1											1	0.9	95.5
27	乗用車、バス、バイク												1	1	0.9	96.4
27	ガス溶接装置										1			1	0.9	97.3
27	送配電線等			1										1	0.9	98.2
27	その他の危険物、有害物等						1							1	0.9	99.1
27	木材、竹材		1											1	0.9	100.0
	計	30	18	12	11	9	8	6	5	5	3	2	2	112		
	割合（％）	26.8	16.1	10.7	9.8	8.0	7.1	5.4	4.5	4.5	2.7	1.8	1.8	0.9		
	割合（累計）（％）	26.8	42.9	53.6	63.4	71.4	78.6	83.9	88.4	92.9	95.5	97.3	99.1	100.0		

はしごを使う前に

はしごを使う時は、次のチェックリストを使って、作業現場の点検をしてください。
あなたやあなたと一緒に働く仲間を守るため、すべてにチェックがついた状態になってから、作業を始めましょう。

作業前 8 のチェック！！

(作業前点検リスト)

年 月 日

天気(晴・曇・雨・雪)

現場名

確認担当者名

- ☐ はしごの上部・下部の固定状況を確認している
- ☐ (はしごをボルトで取付けている場合) ボルトが緩んだり腐食したりしていない
- ☐ はしごの上端を、上端床から60cm以上突出している
- ☐ はしごの立て掛け角度は、75度程度となっている
- ☐ はしごの踏みさんに、明らかな傷みはない
- ☐ はしごの足元に、滑り止め(転位防止措置)がある
- ☐ 靴は脱げにくく、滑りにくい
- ☐ ヘルメットを着用し、あごひもを締めている

※既設はしごを使うときも、チェックしましょう

「労働安全衛生規則」で定められている事項

移動はしご(安衛則第527条)

- 1 丈夫な構造
- 2 材料は著しい損傷、腐食等がない
- 3 幅は30cm以上
- 4 すべり止め措置の取付その他転位を防止するための必要な措置



出典:「シリーズ・ここが危ない
高所作業」中央労働災害
防止協会編

「はしごや脚立からの墜落・転落災害をなくしましょう！」
(リーフレット) も確認してください。⇒⇒⇒



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(R3.3)

脚立を使う前に

脚立を使う時は、次のチェックリストを使って、作業現場の点検をしてください。
あなたやあなたと一緒に働く仲間を守るため、すべてにチェックがついた状態になってから、作業を始めましょう！

作業前 10 のチェック！！

(作業前点検リスト)

年 月 日

天気 (晴・曇・雨・雪)

現場名

確認担当者名

- ☐ 脚立は安定した場所に設置している
- ☐ 開き止めに確実にロックをかけた
- ☐ ねじ、ピンの緩み、脱落、踏みさんの明らかな傷みはない
- ☐ ヘルメットを着用し、あごひもをしめている
- ☐ 靴は脱げにくく、滑りにくいものを履いている
- ☐ 身体を天板や踏みさんに当て、身体を安定させる
- ☐ 天板上や天板をまたいで作業をしない
- ☐ 作業は2段目以下の踏みさんを使用する
(3段目以下がよりよい)
- ☐ 作業は頭の真上でしない
- ☐ 荷物を持って昇降しない



天板や踏みさんに
身体を当て
安定させる

天板

滑りにくい
靴

開き止め金具を
確実に
ロックする

上から
2段めの
踏みさん

不安定な
場所では
使用しない

滑り止めを
確認する

「労働安全衛生規則」で定められている事項

脚立 (安衛則第528条)

- 1 丈夫な構造
- 2 材料は著しい損傷、腐食等がない
- 3 脚と水平面との角度を75度以下とし、
折りたたみ式のものは、角度を確実に保つ
ための金具等を整える
- 4 踏み面は作業を安全に行うため必要な面積を有する

高さ2m以上の作業時は、墜落制止用器具の使用も必要です！

「はしごや脚立からの墜落・転落災害をなくしましょう！」
(リーフレット) も確認してください。⇒⇒⇒



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(R3.3)

令和4年度 建災防千葉県支部通常総会



前田泰弘支部長 挨拶



千葉労働局 江原局長 ご祝辞

令和4年度建設業労働災害防止協会千葉県支部通常総会が、6月7日(火)、京成ホテル・ミラマーレに於いて開催されました。松本副支部長の開会の辞に続き、前田泰弘支部長よりご挨拶を頂きました。次いで、ご来賓の千葉労働局 江原局長よりご祝辞を頂いた後、議案審議が行われ、令和3年度事業報告・収支決算・監査報告(第1・2号議案)、令和4年度事業計画案・収支予算案(第3・4号議案)、役員改選案(第5号議案)が全会一致で可決承認され、戸邊副支部長の閉会の辞をもって総会は無事終了しました。

【令和4年度 事業計画(第3号議案)より】

昨年度の千葉県建設業界で発生した労働災害における死亡者数は、5名と前年12件と比べ大幅な減少を図ることができた。

平成30年4月にスタートした「第13次労働災害防止5ヶ年計画」は、建設業について死亡災害を平成29年に比べ計画終了までの5年間で15%以上減少させる計画となっている。前回計画の5年間で、千葉県内建設業における死亡災害については目標を達成しており、今回も引き続き計画達成に向け、重篤災害防止対策を充実させる必要がある。

過去3年間の千葉県内建設業における死亡災害の特徴としては、下記3点が挙げられる。

① 墜落・転落災害を始め三大災害関係及び交通労働災害の多発

過去5年間の死亡災害総数49件のうち、墜落・転落災害が24件(49.0%)を占め、次いで飛来・落下災

害6件(12.2%)、崩壊・倒壊災害4件(8.2%)などとなっている。数字上でも三大災害対策の重要性が裏付けられているが、特に墜落・転落災害が多数を占めている。

② 死亡災害に占める非会員事業場割合が依然として高率

5年間49件のうち39名(79.6%)が非会員事業場(元請・下請含む)である。今後、県内建設業での重篤な労働災害防止を推進するには、非会員事業場の解消が急務と考えられ、また重篤な災害が発生した非会員事業場については、支部・分会が連携し、行政等関係者の協力を得て加入促進に取り組むものとする。

③ 改修等工事(改修・更新・解体工事)における災害発生が多発

改修等工事における死亡災害が、過去5年間に19件発生している(38.8%)。

改修等工事は、施工に係る制約が多く、技術的にも難易度が高いことから、施工計画作成時のリスクアセスメントの充実を図る必要がある。

今年度の基本方針

- ① 「墜落・転落災害」を中心とした三大災害防止対策
 - ② 交通事故・転落事故防止対策
 - ③ 改修等工事も含め、施工計画と一体となったリスクアセスメントの実施
 - ④ 作業従事者のメンタルヘルスを含めた健康の保持・増進
 - ⑤ 会員加入の促進
- 以上

建設現場安全パトロール

梅雨空の中、6月14日(火)3班に分かれて京葉分会安全パトロールが行われた。

私は1班(市川・浦安地区)の担当で船橋労働基準監督署の高橋安全衛生課長と分会安全指導員10名の計11名で現場に向かった。

最初の現場は(株)大京穴吹建設が、施工を行うLマンション市川第2・第3回大規模修繕工事で工事概要は、大きな建築物の為、3回に分けての修繕工事であった。安全書類を確認した後、パトロールを行った。

外周りは外部足場を架け建物内は住人との共有通路には標示板設置と養生が行われていた。

現場代理人の方が住人との接触を避けるために基本、資材等の荷上げは、外部を使用しているとの事でした。

監督員の指示事項としては、屋上の防水工事をする際アスベストの除去が有る事から飛散防止には十分注意を払い施工して下さいとの指導が有りました。



※余談ですがニュースでも取り上げられた電が、数日前現場周辺に降った爪跡が当現場に残っておりました。現場事態に被害は無かったとの事でした。



続いての現場は、(株)サカクラが施工を行うベルシェ市川プレサージュ大規模修繕工事で工事概要は、敷地が狭い中の修繕工事であった。

この現場も同様に外部足場を架け共有通路には養生が設けられていた。住人対策としてコロナ禍と言う事も有り現場関係者と住人が対面がしない様に、日々施工箇所のフロア住人と事前に密に打合せを行って調整しているとの事でした。



監督員からも、今回は両現場とも修繕工事でした。新築現場とは違い住人の暮す中が限られたスペースで施工し又、安全対策は基より住人対策も配慮しながら安全に進めてもらえればとの言葉をいただきパトロールを締めくくった。

第40回千葉県建設業労働災害防止大会

令和4年7月7日

第40回千葉県建設業労働災害防止大会が全国安全週間最終日、7月7日に京成ホテルミラマーレにて開催されました。

大会は、労働災害において尊い命を失った物故者に対する黙祷の後、松本信夫副支部長による開会宣言で盛大に開会されました。

前田泰弘支部長の挨拶では、受賞者への祝辞と共に、安全衛生管理の優れた知識、経験を次世代の育成に繋げてほしいとし、昨年の死亡災害は5件であり、長年の悲願であった一桁台の目標を達成したが、今年はすでに3件が発生していると報告、昨年の実績から後退するとなく更に進めるためにもこの大会を契機とし、災害の撲滅への強化を呼びかた。

来賓を代表して江原由明(えはらよしあき)千葉労働局長が祝辞を述べたほか、熊谷俊人 千葉県知事、神谷俊一 千葉市長、今井雅則 建設業労働災害防止協会会長からのメッセージがそれぞれ紹介されました。

表彰式において、本分会から千葉県支部長表彰 優良賞(会社)として、万葉建設株式会社、功労賞として杉山建設工業株式会社 杉山芳夫(敬称略)と、2社が受賞となりました。

受賞者を代表として、鹿島建設株式会社千葉営業所 伊藤修一氏の謝辞の後、大会宣言が高らかに宣言されました。

特別講演として、とび職 多湖弘明(たごひろあき)氏を講師に招き、 世界一の現場で体感した安全管理～プロの自覚と習慣がリスクを嗅ぎ取る～をテーマに、現職の知識、経験を基にした判りやすく興味深い講演を頂いた後、閉会となりました。



前田泰弘支部長



杉山建設工業株式会社



万葉建設株式会社

😊あられちゃんの今更聞けない事😊

『困った時の神頼み』

という言葉があるように建設会社で神棚を祀っている会社は多いのではないのでしょうか？

史上に登場する最古の神棚は古事記に記されているようですが、一般的に普及し始めたのは江戸時代中期と言われています。

伊勢神宮の信仰を広げるため全国を行脚する（御師）と呼ばれる方から頂いたお札を祀るために作られたものが神棚との事。

今回は今更聞けない神棚の種類・祀り方についてお話します。

😊造り😊

一社造と三社造があります。

簡単に言うと扉の数が1枚と3枚になります。

三社造の場合正面をみて真ん中に神宮大麻、左に崇敬神社、右に氏神様のお札を入れます。

一社造の場合手前から神宮大麻、氏神様、崇敬神社となります。

お札は毎年交換したほうが良いので参拝する時に古いお札を神社にお焚きあげしてもらいましょう！

お榊の定期配達サービス
もあるらしいよ！



😊設置場所😊

目線よりも高い位置かつ神棚の正面が東もしくは南向きになるように設置します。

😊お供え物😊

- ・ 神鏡・・・ 神棚中央に置きます。
- ・ 榊・・・ 毎月1・15日交換に交換しましょう。
- ・ しめ縄・・・ 神棚の幕板部分に吊るします。
- ・ 神饌・・・ 米・塩・酒・水がありそれぞれの器があります。
毎日のお供えが難しい場合、榊と同じ毎月1・15日に交換しましょう！

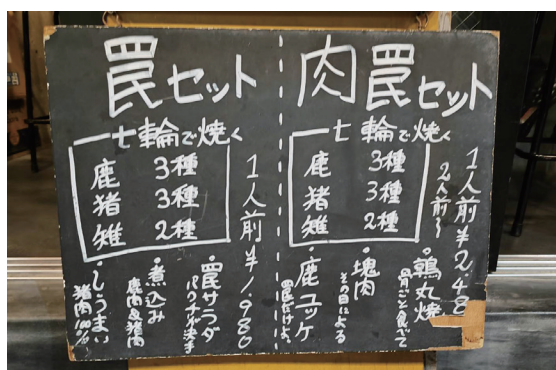
😊礼拝の方法😊

神社での礼拝と同じく、（2礼、2拍手、1礼）となります。

あ！！！！大事なことを言い忘れました・・・諸説あり！！！！です。

発見! あなたの近くの素敵なお店

今回は船橋市JR船橋駅徒歩約5分の所にある
【焼ジビエ 一目】を紹介します。
開放的な空間で入口脇にいる鹿が目印
カップルやお友達同士で賑わう店内は、
1名様でもご利用いただけるカウンター席、
各種宴会もご利用頂けるテーブル席があります。



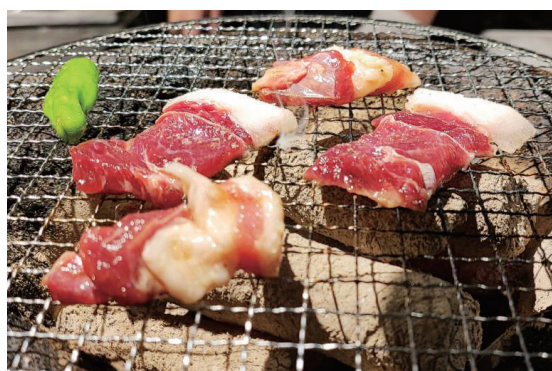
猟師さんから直送の新鮮なジビエを早速注文!
店主のおすすめは定番のジビエを堪能できるセット。
鹿セットと肉鹿セットの2種類があります。



今回は肉鹿セットを注文しました。
各地のハンターさんより届く天然肉を盛り合わせ
猪肉、雉(キジ)肉、鹿肉などが楽しめる自慢のコース

特に猪肉は絶品で、クセも食べにくさもなく
弾力のある食感とうまみが詰まった味わいに
ついおかわりしてしまいました。

他にも鹿ユッケや小松菜キムチ、鹿・猪肉の煮込みなど
多彩なメニューが盛りだくさんで紹介しきれません。



ぜひ皆様も新鮮なジビエ料理を堪能しに
【焼ジビエ 一目】さんに行ってみてください。

住 所 千葉県船橋市本町2-26-28中田ビル1階
アクセス 京成船橋駅西口より徒歩約3分/JR船橋駅南口より徒歩約5分
電話番号 047-404-8770
営業時間 火～金、祝前日:17:00～0:00 土日:15:00～0:00(定休日:月)

女性経営者座談会 Vol.5



令和4年11月15日11:30より銀座アスターにて座談会が行われました。

今年も残り一ヶ月半になり、コロナ禍で生活環境もだいぶ変わりましたが、政府のインバウンドの受け入れやワクチン接種も進み活動が、緩和されてきました。座談会では、日常的な話題をテーマに話しました。今回は新たに始まるインボイスの事や日常的な職場のストレスなどの解決することとしては、

①ストレスの初期の兆候に注意する初期の兆候を無視するとより大きな問題に繋がる。不安、イライラ、仕事への興味損失、集中力の低下、頭痛など仕事へのプレッシャーに対処するためのサプリや不眠症との闘いなど、そのような状態に気が付いたら原因を考えて早めに芽を摘み取ること。

②話し合うこと

困っている状態について誰かに話すこと

③定期的な適度な運動

運動は強力的なストレスバスター

④健康的な食生活

健康的な食事により身体の状態を向上することでパフォーマンスを発揮でき困難な日々を乗り切ることができます。

このような日常的な話題の話が出来ました。

次の開催を楽しみにしております。

参加者メンバー

分会長 高山孝子氏(本田土木工業(株))

石神千谷氏(高根建設(株))

堺 千種氏(カネケン京葉コミュニティー(株))

柴田久恵氏(土佐工業(株))

菅井詠津子氏(株中川組)

星名千子(福葉水道(株))



JAPANESE DREAM

～世界で活躍する若き日本人アスリート～

小生が幼少期・少年期を過ごした昭和の時代、プロ野球のシーズンオフになるとアメリカMLBの球団との親善試合（日米決戦と銘打たれ）が開催され、家族連れで来日した観光気分の相手に手も足も出ず連敗していたことを子供心に情けなく思っていました。

また、サッカーの国際親善試合でも無名の欧米のクラブチームに全日本（当時は日本代表とは呼んでいなかったと記憶しています）がちんちん（※サッカー界でワンサイドの意）にされていました。

やはり、体重制限による階級別の無い球技等では、欧米人のフィジカルに日本人は太刀打ち出来ないのか、ましてやアメリカ四大メジャー、或いは欧州サッカーにおいてレギュラーポジションを獲得することなど有り得ないとさえ思っていました。

が、しかしあれから40年、日本の若きアスリート達はそんなネガティブ、な考えを見事に裏切ってくれたのではないですか。

2022年11月17日アメリカMLB（ア・リーグ）の年間最優秀選手（MVP）が発表され、ファイナリストにノミネートされていた大谷翔平選手は惜しくも2位となり、2年連続の快挙とはなりませんでしたが、二刀流として規定打席に加え、規定投球回数も達成した初の選手となり称賛されました。

また、アメリカNBAにおける八村塁、渡邊雄太両選手の活躍、欧州サッカー富安健洋選手が欧州メガクラブの一つである名門アーセナルFCのレギュラーとして存在感を示しています。

その他にも松山英樹選手のマスターズトーナメント優勝、大坂なおみ選手の全米、全豪オープン優勝、井上尚弥選手のPFPI位等々、連日のように多くの競技で日本人アスリートが世界各地で活躍する様子が、画像で、紙面で報じられるのが日常ともなりました。

そしてそれらの情報が、未来ある子供たちに多大なる夢と希望を与えると同時に、暗い話題ばかりの日本国内に光明を射しているといっても過言ではありません。

頑張れ！ JAPANESE ATHLETE

事務局からのお知らせ

行事予定

- | | |
|-------|----------------|
| 1月26日 | 安全祈願祭（成田山新勝寺） |
| 4月 | 定例理事会、編集委員会 |
| 5月 | 通常総会 |
| 6月 | 全国安全週間実施要領説明会 |
| 6月 | 定例理事会 |
| 7月 | 千葉県建設業労働災害防止大会 |
| 7月 | 第1回建設現場パトロール |

ホームページURL

<http://www.kensaibo-keiyo.com/>



E-mail

info@keiyokk.com

発行所

建設業労働災害防止協会千葉県支部京葉分会
市川市東菅野5-13-21 京葉建設会館内
TEL:047-338-0888 FAX:047-338-0889
発行人：高山 貴子 編集責任者：小原 智



令和4年度 建災防京葉分会・建設業協会京葉分会合同研修会（石川・金沢市）